

# 岩屋山 観音たより

発行所：和歌山県  
海草郡下津町橋本一〇六五  
福勝寺内  
電話 (0734) 941031  
編集人：本多碩峯

## 人間みな宇宙産業の人財である

修行僧 本多碩峯

「利益を上げられないのは罪悪だ」といふのは、松下電器産業の創業者、故松下幸之助氏の持論だった。これは単に「もつける」と言っているわけではない。ヒト、モノ、カネの大切な経営資源を社会から預かって、赤字を出すような経営者は、社会に損害を与えている。企業を「公器」ととらえて、それを生かせない経営者は、経営資源を社会に返せという厳しい倫理観が背景にある。

松下幸之助は昭和七年経営の悩みを相談に天理教を訪れ大勢の信者が勤勞奉仕に明るく働く姿を見て衝撃を受ける。自分の会社の社員は暗い顔をして働いているのに、彼らはなんであんな明るい顔をして喜喜として働いているんだらう、と。そこで幸之助は気が付いた「儲けるとは信者と書く」と。

社員とは信者であり、ここに社員の明るく働く原点があると考えた。それが松下流の「会社主義」が生まれ、先ず最初に、昭和十二年高野山に支那事変で死んだ社員のお墓を建立して今日の繁栄の基礎を作った。明治に近代化西欧化へまっしぐらに進んで今日に至った。その中に明治の思想家、岡倉天心人物像に触

れる機会があった。明治維新の流れと異なり日本の仏教美術を通して日本文化を重んじ、インドや中国を旅行しアジアの連帯の重要性を提唱し大東亜共栄圏の思想を願った。後米國ポストンに渡り天心はポストン美術館の東洋部長として日本の美術作品収集に当たった。「近代化や西歐化にひた走った明治期の日本で天心は孤立してしまった。けれども時流の大勢に流されないスケールの大きな生き方の非常に魅力的な人物」と今日評価されている。私達は経験したあの「大東亜共栄圏」とは非なるものである。

若し自心を知るは即ち仏心を知るなり。

仏心を知るは即ち衆生の心を知るなり。

三心平等なりと知るは即ち大覚(だいかく)と名づく。

大覚を得んと欲(おも)はば、当に諸仏自証の教えを

学す心し。

性霊集「空海全集第六巻」より

## 真理の花たば

### 心の師

人の師となるに先だつて  
先ず自己の心の師となる  
ことが修行の第一歩である

決心すると己の一生も楽しい

企業の倫理観や国家の近代化に伝統文化を重んじる自心が他人や他国を尊重する仏心に通ずる事になる。

米國の経営学者ピーター・ドラッカーと日本報道記者との会話の中で「孫は今、十五歳。コンピュータが好きでね。朝から晩までそればかり。我々の世代は車に熱中したが、今はコンピュータなんだね。日本の十五歳はどうしている？  
やはり、受験勉強だらうか」と淡々と語ったとか、今日、米國人が日本の将来を案じているからかもしれない。

現在、日本の産業は全体で約三割の雇用と設備と債務の過剰を抱えていると言う。今こそ人の幸せを創造する活力を育むチャンス(有餘涅槃)であると確信するのであります。

## 明日への装いを提案します！

寝装・和装・洋装・総合繊維卸

株式会社 **マスメン**

代表取締役 増田都司夫

本社

〒640-8376 和歌山市新中通2丁目8

TEL (0734)24-4466 (代表) FAX (0734)36-6508

## 豊かなまちづくりに参加します！

株式会社 **田淵建築設計事務所**

無限供給の原理に基づく創造！！

代表取締役 木田耕藏

本社

〒640-8287 和歌山市築港4丁目2-1

TEL(0734)31-0261 FAX(0734)31-3898

### 弘法大師のことば

われわれは生まれ生まれ生まれ  
 生まれて生のはじめに暗く  
 死に死に死に死んで死の終わりに  
 冥い

限りなく、限りなく、きわめて限りな  
 いことよ、ああ

仏典と仏典以外の書物と千万巻もある  
 広く深く広く深くして、きわめて広く  
 深いことよ、ああ  
 さまざまな道を説くのに百種の道があ  
 る

それらを書くこともなく暗記すること  
 もなければ、教えの根本を  
 どうして伝えることができようか  
 もしも、そうしなければ、誰ひとりと  
 して教えを知る者もなく、

もちろん、わたしもそれを知らないで  
 あるう……(欠文)……  
 どんな教えのことを考えてみても、た  
 とえ聖者だって、

それを知ることはないであろう  
 神農氏は病める者をあわれんで草木を  
 なめてみて薬草をつくった

周公旦は方向の分からぬ者に指南車を  
 つかって教えてやった  
 迷いの世界の狂えるひとは狂っている  
 ことを知らない

眼の見えない者にもひとしい生きとし  
 生けるものは、  
 自分が眼の見えない者であることとに気  
 づかない

われわれは生まれ生まれ生まれ生  
 まれて生のはじめに暗く  
 死に死に死に死んで死の終わりに  
 冥い

弘法大師空海全集第二巻「秘蔵宝  
 鑑」巻上序をあわせたり 5 頁

宮坂宥勝訳

私はこの空海の詩を「秘蔵宝鑑」の  
 序文のこの部分だけを理解し、私なりに  
 に説くことは出来ない。この詩は人間  
 の倫理観以前の問題を詩に語ったもの  
 であり、故に専門家、特に翻訳者宮坂宥  
 勝の書物を拝読し、引用させていただ  
 いて、「空海のことば」とさせて頂きた  
 ます。

第一巻の解説(宮坂宥勝氏)で「秘蔵  
 宝鑑」は空海の晩年に著わしたもので  
 双壁の主著であり、空海五十七歳のと  
 きに当たる。

『宝鑑』は第一住心より第九住心まで  
 のべられて、これらが広義のの顕教(普  
 通の宗教)であることを述べられ明ら  
 かにしております。第十住心では密教  
 特有の瞑想実践の理論的根拠を龍樹の  
 『菩提心論』を引用されて注目される。私  
 は空海が『菩提心論』をはじめて拝読さ  
 れたときの感動を言葉に顕わすことの  
 出来ない心の歓喜を感じるのである。

田中千秋氏(元高野山大学教授)が  
 空海の「菩提心論」から真言宗の真髓と  
 して次のように述べられています。

1) 人間は本来 仏さまの智慧・仏智を  
 そなえている。丁度水は低きにつぎ、  
 焰 はは上にあがるがごとく、これ又決  
 まっていたことである。

2) 人間は本来限りない徳と神通力をそ  
 なえている。

3) 吾が心に諸仏すみたまい、吾がこ  
 ろはもともとから仏智にかぎられて  
 いる。

4) 私たちのからだには本来清浄心が  
 宿っている。

この素晴らしい真理が私たちに、こ  
 の世に生きながらにして『即身成  
 仏』と御教えを理解する根元です。  
 にもかかわらず、空海は「秘蔵宝鑑」  
 の序で人間の倫理以前の儚なさを説  
 かれていた。  
 空海は

「世のつねの人は自分の体をほんもの  
 の自我であると思ひあやまつて、執わ  
 れ、本心を失い、かたくなに執着する。  
 のどの渴いた鹿や馬が陽炎(かげろ  
 う)を水と思ひあやまるように、迷え  
 る者は感覚の世界を追いもつめ、象が  
 たけり猿が飛びまわるように、体のま  
 まにまかせている。このようにして、  
 日夜にもろもろの悪事をよいくことに  
 ており、善いことをかえりみない。人  
 をそしり教えをそしつて、それが自覚  
 めたものとなるなる可能性を焼きほろ  
 ぼすことになるのをかんがえな  
 い……」と述べられている。  
 次号に続く

## 幸せライフのお手伝い!

総合建設業

株式会社 酒井技建

代表取締役 酒井 武 義  
 〒640-0416

和歌山県那賀郡貴志川町長山 277-68  
 TEL(0736)64-6776 FAX(0736)64-8908

皆さんのスーパー



株式会社 みち屋

代表取締役 道畑 勇

本 部 和歌山市岩橋 7 2 9 番地の 6  
 TEL (0734) 73-4197  
 FAX (0734) 72-4519  
 松 島 店 和歌山市加納 2 4 6 番地の 1  
 TEL (0734) 74-3500  
 貴志川店 那賀郡貴志川町大字北山 5 1 7 番地  
 TEL (0736) 64-7020



(前ページか)流れ流れて今ではそれが其家に珍藏されていると云う。

「同じ死ぬなら今死にやれ」乱暴な文句のようであるが、白隠の面目は、その上にも躍っている。殺せと白隠は言った。しかしこれは肉体の生死を意味したのではない。心の改造生命(いのち)の入れかえを云ったのである。六識(意識)も七識(末那識)も悉く死なせ殺せと云ったのであります。

### 仏教用語

**有餘涅槃**：涅槃とは真理を知って解脱安穩の境地言うのであって、必ずしも「死」を意味しない。有餘涅槃とはその人の魂は既に悟境に到達して解脱安穩の境地に達しているのですが、過去の因縁業果のあらわれとして、煩惱あり、病氣ありの肉体を存続している状態。

**意識**：認識

**末那識**：永遠なる我れ、唯一絶対なる我れ、この世の中心なる我れ、あらゆる物をつかさどり取りしきってゆく我れなりと言つ錯覚のもとに、自分というものに強い執着を生じ、その執着ゆえに誤った意味の自己の主体性に意固地にこだわりの、一歩も譲らぬということになって、自らの心にひいては世の中に波立てていささかも反省する事を知らぬ、恐るべき働きをする心。(あれこれ思考するする心のうちにあつて、意識されないけれども、何か意識を支配していると思われ、意識下にあつて我執の原因となる自己意識をいう。)

**罪業深重**：法に対して深く重い罪の業。

蓮如上人は自分自身罪業深重の身であると思つて現象の心で見ないで仏心で観たのです。

**悪人正機**：阿弥陀仏本願である救いは悪人こそ受ける資格を持つものであると説いた親鸞上人の念仏思想の根本。どんな悪人でも例えば死刑囚が処刑一時間前に自分の行った罪業に深い反省の中で懺悔した瞬間に仏となって処刑に服する。一方何一つ悪い事をした事が無いと云っている人は懺悔の心が起こらない、このような人は己の心の奥の奥底の仏に会っていない。

## オレンジライス

十五年ほど前創作発表した料理です。

香りといい、味といいとても美味し

いオレンジライスです。お試しくだ

さい。

作り方

一、フライパンでお米をバター・サラザ油で炒める。

二、電気釜に炒め米を入れ、オレンジジュース、あさりスープを入れる。

三、塩、胡椒、醤油を入れ炊き上げる。

四、炊き上がればグリーンピース、アサリで盛り付けし出来上がり。



材料(3人分)

- 米 3 合
- 洗米(東洋精米)
- グリーンピース 適当
- アサリ 1 パック
- バター
- サラザ油 少々
- オレンジジュース 320cc
- アサリスープ 320cc
- 塩 少々
- 醤油 少々(隠し味)
- 胡椒 少々
- かつおほんだし 1/2 パック

## 碩峯の写経・法話

七月度  
一、写経会  
七月四日  
午前十時～十二時  
(会費・千円)

一、法話会  
七月四日  
午後二時～午後四時

八月度  
一、写経会  
八月一日  
午前十時～十二時  
(会費・千円)

一、法話会  
八月一日  
午後二時～午後四時

## 福勝寺行事案内

八月九日  
一、千日参り  
午後七時より  
八月十七日  
一、千手観世音観音の日  
午後七時より

## 編集後記

偶然  
先般、高野山の密教観法の研修会で前和歌山市立芦原小学校校長畑口充弘先生に久しぶりにお会いした。「私の後任に素晴らしい宮北小学校長額田先生がなられ安心して退職出来ました。今は教育委員会の仕事をしています。」とのこと偶々お二人共、観音たより「読者で不思議なことです。額田先生は、全生徒数三百五十人程の都会の学校ですが週に一回は生徒も職員も全員出席の日があつて教職員全員が何と幸せなんだろう」と言つて感謝していると御本人から聞いた。畑口先生もそれに劣らず素晴らしい先生で、お二人共信心深い生徒と先生と良好関係を保つお人柄です。感謝